



3年生の始まりです

いよいよ高校生活最後の1年がスタートします。2学年だよりの最終版でも書きましたが、これからの1年は、これまでの君たちの人生の中で最も重要で、苦しく、また大きく成長する1年になるはずですよ。2年前に初めて谷高生となったときの気持ちを覚えていますか。不安と希望の中での入学式、あれから早2年。あっという間に3年生の春を迎えました。そして、1年後に君たちはここにいません。社会へ出て行く前の最後の1年です。この1年間でやることは、今までと同じように思えても、「もうやることのない作業や行事」となります。時は確実に過ぎていきます。月並みな言葉ですが、1日1日を大切に生活しましょう。みんなで精一杯の1年を過ごし、誰一人欠けることなく笑顔で来年の春を迎えることが私たち学年団の最大の願いです。

1 3学年の担任・副任紹介

①担当教科 ②分掌・係 ③担当部活動 ④常駐場所

組	1組	2組	3組	4組	5組	
担任	新保 香南 ①英語 ②進路指導 ③テニス ④進路指導室	草間 友子 ①国語 ②進路指導 ③文芸 ④進路指導室	石黒真由美 ①地歴公民 ②教務 ③バドミントン ④教務室	小島 瑞希 ①数学 ②生徒会 ③バスケット ④教務室	森 貴宏 ①理科(化学) ②進路指導 ③サッカー ④進路 or 化学	学年主任 相澤 剛 ①地歴公民 ②教務 ③箏曲 ④教務室
副任	柳澤 亜紀 ①国語 ②生徒指導 ③茶道 ④教務室	清水 道晃 ①保健体育 ②生徒会 ③バスケット ④体育準備室	伊佐 昌美 ①英語 ②進路指導 ③ソフトテニス・美術 ④進路指導室	石澤 成実 ①理科(生物) ②教務 ③登山 ④生物準備室	白井 清美 ①英語 ②生徒指導 ③英語・華道 ④L・L準備室	学年副任 橋立 誠司 ①数学 ②進路指導 ③登山 ④進路指導室

一年間よろしくお願いします



2 学校生活について

◎学習について

3年生では自ら学ぶ姿勢が最も重要です。「受け身」から「自発」への転換をしましょう。

(1) 授業第一主義

授業は集中して聞き、「積極的に参加」しよう。2学年までの授業とは異なり、選択授業（1クラス2展開から3クラス5展開まで様々）が増え、授業内容も入試に向けた演習が多くなっていきます。「積極的に参加する」とは、先生方の解説を完全理解するために考え続ける姿勢が求められるということです。

(2) 学問に王道なし

授業の前の予習、授業後の復習を地道に積み上げ、真の実力をつけましょう。

(3) 家庭学習

平日【学年+1時間以上】，つまり4時間以上。休日【学年+2時間以上】，つまり5時間以上を目指します。

(4) 提出物は期限厳守

「提出期限を守る」ことは、一般社会においても当然の、そして最低限の守るべきルールです。もし万が一、期限までに提出できない場合は、必ず担当の先生にその旨を伝え、できる限り早く提出してください。また、3年の授業は演習が中心です。したがって成績も定期考査や小テストなどの得点が大きな比重を占めます。数少ない提出物は貴重な平常点の材料となります。

(5) 教室移動は早く

3年生は展開授業が多く、1，2学年時とは異なり自分の座席に座っていれば授業が始まるというわけにはいきません。そしてあなたの座席が空かなければ、他の人が授業準備をできません。お互いに授業の受けやすい環境を作り出しましょう。あなたの机はもう自分だけのスペースではありません。何か置きっ放しとか、出しっ放しでは困ります。

(6) 進学補習について

体育祭が終わった6月あたりから各教科で放課後の補習を行う予定です。実施科目や期間は後日連絡をし、希望調査をします。生活のリズムの中に補習を組み込んで、安定した学習時間を確保しましょう。

◎生活面について

(1) 遅刻はしない！

8:25 朝学習、8:35 から SHR です。**(今年度から校時が変わったので注意！)**遅くとも8:20 には教室に入室してください。「毎日同じ時間に繰り返す」ということは、あたりまえのようで実は大変効果的で、10 分間の朝学習の小さな積み重ねが後々あなたの大きな成長へとつながります。

(2) 欠席はしない！

色々不安をもちながらもまずは学校に来る。来てみれば何とかなるものです。やむを得ず欠席する場合は8:00 までに保護者から学校に Classi (クラッシー) で連絡をしてもらうこと。8:00 以降の連絡は事務室へ電話連絡をしてください。

(3) あいさつ、清掃は自ら進んでする！

「コミュニケーション能力」は、将来仕事につく時に最も重視される資質です。そしてコミュニケーションのスタートは、「服装を整え、印象よくあいさつをする」こと。

お互いを認め合うことにもつながります。そして、生活の質を高め、効率よく成果をあげるために、整理と清掃は欠かせません。全員で協力しあいましょう。

(4) 部活動や生徒会活動に積極的に参加しよう！

谷高は「文武両道」をモットーにしています。勉強の他にも、「打ち込めること」を見つけてください。クラス以外にも自分の居場所がある、仲間がいるということは、苦しいときにきっと助けになるはずです。部活動や生徒会活動は高校生の特権です。社会で必要とされる「生きる力」は毎日の友人との生活の中で育ててゆくものです。

(5) 不要なもの（多額の現金、漫画、ゲーム機など）は学校に持ち込まない。

谷高に来たから出会えた仲間とともに過ごす時間を大切にしてください。不要なものを学校に持ち込んだ場合は学校で一時預かりとなり、家庭連絡となります。

(6) 谷高生としての自覚と誇りをもち、品位を保つ！

服装・頭髪等については、「生徒心得」のきまりを必ず守ってください。きまりを守らないことで学校は地域から信頼を失います。一生懸命に頑張っている仲間も含めて信頼を失います。「ちょっとぐらいいいじゃん」という考えが、谷高生みんなの信頼を失います。その責任は、誰が負うのですか。

(7) 自転車通学は学校の許可が必要です。

自転車通学を希望する生徒は、「自転車通学許可願」を担任に提出し、許可を得てください。

(8) バイク免許は、事情がある場合のみ許可

本来、バイク免許取得は必要ないと思いますが、遠隔地など原付バイク取得が必要な人は担任に申し出てください。学年団・生徒指導部で協議します。（許可された場合は必ず届け出が必要）

(9) アルバイトは原則禁止です。

無許可アルバイトは特別指導の対象です。

(10) 携帯電話・スマートフォンは校内では電源を切り、個人ロッカーで保管する。

違反行為があった場合には一時預かり、家庭連絡をします。（考査等の所持は、不正行為と見なされて、その後のテストが0点となり、特別指導の対象となります。）
家庭等に連絡が必要な場合は、放課後に生徒玄関で使用してください。

さらに

困ったときは誰かに相談しよう

3年生は受験のプレッシャーで心身が不調になりがちです。頑張りすぎて「疲れ果てる」ことのないように。すべてを完璧にしようとして健康を害しては何にもなりません。本当に苦しくなったら誰かに話すことです。相談することは恥ずかしいことではありません。悩みを一人で抱えないことも「生きる力」の一つです。友人でも、担任でも、部活動や養護の先生でもかまいません。遠慮なく誰かに相談してください。



<保護者の皆様へ>

お子様の3年生への進級おめでとうございます。早いもので高校生活も残り一年間となりました。今年は進路実現が最大の目標となります。結果も当然大切ですが、そこに至るまでどのくらい頑張れたかがお子様の今後の将来の大きな糧になると思っています。自分の夢の実現に向けて妥協せず、最後まであきらめないようにご家庭でも叱咤激励のほどよろしくをお願いします。今年一年間よろしくをお願いします。



◎携帯電話・スマートフォン使用時のマナー・心がけ

- ①書き込みを見る人に不安や不快感を与え、悪口やからかいと受け取られる表現は、絶対に記載してはいけない。
- ②他の人のことは絶対に記載せず、自他を問わずに個人を特定できる情報（学校名、学籍番号、顔写真、等々）を記載してはいけない。
- ③常識として他人の家を訪問すべきではない時間と同様に、『夜8時以降は通信（LINE、X[旧Twitter]、Instagram等への書き込み）を控え、夜10時～朝7時は通信しない。』
- ④悪口の書き込みがあったら、スクリーンショット等で保存した上で担任等に相談する。
- ⑤人を客観的な根拠もなく疑ってはいけない。